

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	5107	担当課等	学校教育課								
事務事業名	学校支援ボランティア活用事業										
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	01	事業開始年度	平成	年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P117 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	(2) 小学校教育の充実				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	地域の方々にかかわっていただき、地域との連携を図り、児童を育てる教育環境を推進する。								
対象	地域のボランティア								
内容	授業における教師のサポートや、学校図書館の蔵書整理などに地域のボランティアに携わっていただく。								

2 実施結果

(単位 円)

区分		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
コスト	事業費	88,282	109,362	119,580		
	人件費					
	常勤職員					
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	0	0	0		
	総事業費	88,282	109,362	119,580		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	88,282	109,362	119,580		
	財源合計	88,282	109,362	119,580		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 学校の様々な場面において地域ボランティアにかかわってもらうことで、学校環境の維持向上を図ることができる。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 学校の様々な場面において地域ボランティアにかかわってもらうことで、学校環境の維持向上を図ることができる。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 地域の方が多く学校現場に接してもらうことで、地域と学習の連携が図られるとともに、教育現場の透明性を図ることができる。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5 学校環境の維持向上及び透明性が確保されることで児童・生徒の学校生活の向上につながる。

令和3年度までの自己評価または改善点	特になし
--------------------	------

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	事業の性格上、学校として行う必要があると考える。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	特になし	
令和5年度以降の方向性	現状維持	

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	学校環境の維持向上をボランティアの協力をいただき継続的に図る必要がある。
------	----------	--------------------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	5116	担当課等	学校教育課								
事務事業名	児童用机・椅子・教卓等整備事業										
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	01	事業開始年度	平成	年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P119 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	⑩ 教育施設・設備・整備の推進				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	児童用机・椅子・教卓等の学校用品を更新し、児童が安全・安心して学習できる環境を整備する。								
対象	湯河原小学校								
内容	児童用机、椅子、教卓等の修繕及び更新。 学校用品は、机の天板を張り替える等修繕して使用しており、修繕不能となるものを更新している。								

2 実施結果

(単位 円)

区分		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
コスト	事業費	52,250	53,955	54,000		
	常勤職員					
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	0	0	0		
	総事業費	52,250	53,955	54,000		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	52,250	53,955	54,000		
	財源合計	52,250	53,955	54,000		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 児童が使用する机等の更新を図るため必要。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 長年の使用により破損する机等があるため、定期的に更新している。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 長年の使用により破損する机等があるため、定期的に更新している。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4 長年の使用により破損する机等があるため、定期的に更新している。
令和3年度までの自己評価または改善点	特になし	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	備品等の修繕及び更新事業のため、行政として行う必要があると考える。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	特になし	
令和5年度以降の方向性	現状維持。児童数の推移を注視していく。	

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	破損したり古くなった机・椅子を定期的に更新していく。
------	----------	----------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	11904	担当課等	学校教育課							
事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業									
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	01	事業開始年度	令和 2 年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	1 小・中学校教育の推進	10 教育施設・設備・整備の推進				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
				○					
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、安全・安心な学校生活を推進する。								
対象	湯河原小学校の児童及び教職員								
内容	新型コロナウイルス感染症対策として保健衛生用品や備品を整備する。								

2 実施結果

(単位 円)

コスト	区分	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
	事業費	2,009,000	1,309,467	1,350,000		
	人件費	常勤職員				
		会計年度任用職員等				
		人件費合計	0	0	0	
	総事業費	2,009,000	1,309,467	1,350,000		
財源内訳	国庫支出金	2,009,000	1,309,467	675,000		
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	0	0	675,000		
	財源合計	2,009,000	1,309,467	1,350,000		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 児童及び教職員等の安全・安心の確保や支援であるため、行政が行います。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 新型コロナウイルス感染症対策を充実することができた。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 新型コロナウイルス感染症対策を充実し、児童が感染症対策等を習慣化することができた。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4 消耗品が大多数を占めるので、定期的な整備が必要となります。

令和3年度までの自己評価または改善点	国庫補助制度を活用し、迅速に消毒液、網戸等の保健衛生用品や、備品を整備し、感染症対策を講じた学校運営を行うことができた。
--------------------	--

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)	
委託・指定管理導入の可能性	3 性質上、行政が必要である。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	令和4年度においても、国庫補助制度を活用し、保健衛生用品や備品の整備を行います。
令和5年度以降の方向性	今後とも継続して、感染症対策を講じた、安全・安心な学校生活の推進を図ります。

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	限られた予算の中で、最善な対策に努める必要性がある。
------	----------	----------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

--

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	12460	担当課等	学校教育課							
事務事業名	図書等整備事業									
予算科目コード	会計	01	款	09	項	01	目	02	事業開始年度	令和 3 年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P117 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	(2) 小学校教育の充実				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	学校図書の充実や、多様化する学習内容へ対応していくための、教師の資質向上を図るもの。								
対象	湯河原小学校児童及び教職員								
内容	学校図書館における児童用図書、教師用指導書、教育振興教材備品を購入・整備するもの。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
	事業費	0	1,037,965	1,095,016	
コスト 人件費	常勤職員				
	会計年度任用職員等				
	人件費合計	0	0	0	
総事業費	0	1,037,965	1,095,016		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他特定財源				
	一般財源	0	1,037,965	1,095,016	
財源合計	0	1,037,965	1,095,016		
活動指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 文部科学省の学校図書館整備計画に基づき学校図書館の蔵書等の充実を図るもの。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 蔵書の入替え・充実を図ることで児童の利用が促進できる。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 蔵書の入替え・充実を図ることで児童の利用が促進できる。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5 蔵書の入替え・充実を図ることで児童の利用が促進できる。

令和3年度までの自己評価または改善点	令和2年度までの「図書整備事業」、「指導用図書等整備事業」及び「教育振興教材備品事業」を統合したもので、事務のスリム化を図った。 また、学校において児童用図書等の整備を行った。
--------------------	---

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	学校図書館の蔵書整備等のため、行政として行う必要があると考える。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	特になし	
令和5年度以降の方向性	整備すべき備品等については、今後とも継続して行う必要がある。	

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	定期的な整備を要します。
------	----------	--------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--



令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	12461	担当課等	学校教育課							
事務事業名	総合的学習等推進事業									
予算科目コード	会計	01	款	09	項	01	目	02	事業開始年度	令和 3 年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P117 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	(2) 小学校教育の充実				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	各学年の発達段階に応じた活動や調べ学習を行い、教科にとらわれない総合的な課題などについて学習を行います。また、全教職員が参画する校内事業研究会の開催等を推進しました。								
対象	湯河原小学校児童及び教職員								
内容	教職員の資質向上を図るもの。 町が推進する「緑と花のある町づくり」に連動し、情操教育の推進を図る。								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
	事業費	0	236,521	236,937	
コスト 人件費	常勤職員				
	会計年度任用職員等				
	人件費合計	0	0	0	
総事業費	0	236,521	236,937		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他特定財源				
	一般財源	0	236,521	236,937	
財源合計	0	236,521	236,937		
活動指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 総合的な学習内容の充実を図るため、学校において事業を実施する必要がある。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 総合的な学習内容をより充実したものにできている。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 総合的な学習内容をより充実したものにできている。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5 全児童を対象としているため公平性を保っている。

令和3年度までの自己評価または改善点	令和2年度までの「教育研究発表事業」、「花いっぱい教育推進事業」及び「総合的な学習推進事業」を統合したもので、事務のスリム化を図った。 また、各学校において総合的な学習の推進を図ることができた。
--------------------	--

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	児童及び教職員が総合的な学習を推進するため。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	特になし	
令和5年度以降の方向性	現状維持	

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	継続して事業を実施することにより、児童の学習意欲の向上及び教職員の資質の向上を図る必要がある。
------	----------	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	12462	担当課等	学校教育課							
事務事業名	外部教育力活用事業									
予算科目コード	会計	01	款	09	項	01	目	02	事業開始年度	令和 3 年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P117 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	(2) 小学校教育の充実				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	外部講師をお招きし講演会を開催することで、国際文化学習や心身の発達と個性の伸長を促し、学校教育活動の充実を図る。								
対象	湯河原小学校児童及び教職員								
内容	国際理解教育や卒業記念に係る講演会等を実施するもの。								

2 実施結果

(単位 円)

区分		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
コスト	事業費	0	67,924	107,645		
	人件費					
	常勤職員					
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	0	0	0		
	総事業費	0	67,924	107,645		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源					
	一般財源	0	67,924	107,645		
	財源合計	0	67,924	107,645		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 国際文化学習として、児童を対象に講演会を実施しているため。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 講演会の開催により、児童の学習面において、より充実したものにできている。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 講演会の開催により、児童の学習面において、より充実したものにできている。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	4 特定の学年を対象としているため公平性を保っている。

令和3年度までの自己評価または改善点	令和2年度までの「国際理解教育推進事業」、「地域教育力活用事業」及び「卒業記念講演会開催事業」を統合したもので、事務のスリム化を図った。 また、外部講師をお招きし講演会を開催し、学校教育活動の充実を図った。
--------------------	--

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)	
委託・指定管理導入の可能性	3 講演会を開催することで、児童及び教職員の教育活動の充実を図るため。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	特になし
令和5年度以降の方向性	現状維持

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	継続して事業を実施することにより、児童及び教職員の教育活動の充実を図る必要がある。
------	----------	---

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

--

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月 日作成

事業番号	5209	担当課等	学校教育課								
事務事業名	給食設備整備事業										
予算科目コード	会計	01	款	09	項	02	目	03	事業開始年度	平成	年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
P119 ゆがわら2021プラン 前期基本計画	4 生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり	I 生涯にわたる学びの推進	3 学校教育	(1) 小・中学校教育の充実	⑩ 教育施設・設備・整備の推進				
関連する個別計画									
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
目的	強化磁器製食器を定期的に購入するもの。								
対象	湯河原小学校児童								
内容	定期的な購入により、安心面・衛生面の向上となります。								

2 実施結果

(単位 円)

区分		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)	
コスト	事業費	193,974	194,000	0	
	人件費				
	常勤職員				
	会計年度任用職員等				
	人件費合計	0	0	0	
	総事業費	193,974	194,000	0	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他特定財源				
	一般財源	193,974	194,000	0	
	財源合計	193,974	194,000	0	
活動指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
成果指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 通常使用により割れなどが発生するため、給食用食器の定期補充をするもの。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 児童へ安全な給食を提供することができる。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 児童へ安全な給食を提供することができる。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5 児童へ安全な給食を提供することができる。

令和3年度までの自己評価または改善点	令和3年度は、継続して強化磁器製食器を購入しました。
--------------------	----------------------------

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)		
委託・指定管理導入の可能性	3	給食設備整備のため、行政が行う必要があると考える。
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	令和4年度以降は、「給食運営経費」に事業統合するが、継続して給食室設備の整備を行う。	
令和5年度以降の方向性	更新や修繕が必要な給食室設備については、計画的な整備をする必要がある。	

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)	児童への安全な給食の提供のため、強化磁器製食器等の定期的な更新が必要である。
------	----------	--

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)	
------	----------	--